

令和2年9月4日

保護者様

横浜市立並木第一小学校
校長 川村 真弘

新しい「あゆみ」について

B評価を大切にす新基準へ

日頃より本校教育活動に対し、ご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、今年度は新しい学習指導要領が始まったことで、学習内容や評価の観点が変わりました。以前学校だよりでもお伝えした資質・能力の育成に基づいて再整理し、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点についてABCの3段階で表します。目標に到達している場合にBと表記し、全ての学習においてB達成を目指す新たな基準で評価します。観点別評価になじまない各自の可能性などは個人内評価で表します。具体例として別添「あゆみのみかた」をご参照ください。

今般は新型コロナウイルス感染症予防対策のために学校休業期間があって授業時数が減りましたが、1単位時間を30分にしたり夏季休業を減らしたり学校行事を中止したりして授業時数を確保した結果、学校休業分の遅れを前期の内に相当時間、取り戻すことができました。子どもたち、保護者の皆様のご支援に重ねてお礼申し上げます。但し、飛沫感染、接触感染の可能性が高いことで学習制限のある音楽、図工、家庭、体育、委員会・クラブ活動、行事、道徳、総合的な学習の時間につきましては、前期授業内容及び時数を満たすことができていないため前期分では評価はできません。

したがって、国語、算数、社会、理科、生活、外国語、行動のみ可能な範囲で評価してあゆみをお渡します。全教科の評価及び道徳・総合・学習等全般について記す文書記述による評価につきましては、後期に行います。今年度の特別な状況を察し戴き、ご理解くださいますようお願い申し上げます。尚、学習状況や学校生活等についてお聞きになりたい方はご遠慮なく担任まで、問い合わせください。